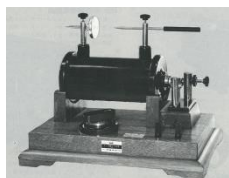


誘導コイルの正しい使い方

各部の名称



製造年の古いものは部品の劣化、破損等により漏電の恐れがあります。定期的なメンテナンス、買い替えをお勧めします。

注意事項

使用する前に

- 電源ケーブルに傷や破線がありませんか。
- 電源スイッチ、調整つまみが正常に動作しますか。
- 本体に焼け焦げた跡や破損している箇所はないか。
- 円盤電極、尖電極のぐらつきがないか。
- 製造年の古いものは漏電の恐れがありますので、特にご注意ください。

使用の際の注意点

- 誘導コイルの周りには、不要な物を置かない。
- コンセントはPCやモニターなどの精密機器と同じコンセントには接続しない。
- 通電中は電極部分に手を近づけたり、本体の金属部に手を触れない。

電源を入れる際の注意点

- 電源スイッチが「OFF」の状態であることを確認してからコンセントを接続する。
- 周期調整、電圧調整のつまみが「最小」になっていることを確認し、電源スイッチを入れる。
- 周期調整・電圧調整を徐々に行う。



理科教育を支援する

公益社団法人 日本理科教育振興協会

TEL. 03-3294-0715 ホームページ <http://www.japse.or.jp>